

事務事業評価表

平成27年度【26年度事後評価】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目01 防災設備維持補修事業				
予算区分	款	09	消防費	所属	防災・危機管理課
	項	01	消防費		
	目	08	災害対策費	連絡先	0594-24-1185
	細目	007	防災設備維持補修費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	下欄の対象指標	付記事項
市内防災備蓄倉庫及び倉庫内備蓄品		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	下欄の活動指標	
市内防災備蓄倉庫にある備蓄資機材を年1回定期保守点検 ・チェーンソー、発電機、浄水機、テント、消火器、ガスボンベ、避難所看板などの保守点検を実施。 ・テント修理、チェーンソー歯取替、チェーンソーキャブオーバーホール、発電機キャブレターオーバーホール、浄水機キャブレター交換など備品修繕を実施。 海抜ゼロメートル地帯の小中学校から地震自動開錠防災ボックスを設置		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	下欄の成果指標	
災害時に、救援救助・支援活動が迅速かつ的確に行えるようにする。 指定避難所となる小中学校に地震自動開錠防災ボックスを設置し、高台への迅速な避難を可能にする。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	24年度	25年度	26年度	27年度当初
対象指標	防災備蓄物等種類数	品目	99	99	99	99
	地震自動開錠ボックス設置予定箇所数	箇所	36	36	36	36
活動指標	防災備蓄倉庫内の年間点検回数	回	1	1	1	1
	地震自動開錠ボックス設置箇所数	件	4	7	7	7
成果指標	備蓄品修繕件数	件	0	0	0	0
		実績値	14	10	17	
投入コスト	事業費計		7,350	5,606	3,411	4,592
	財源内訳	国支出金		880	120	0
		県支出金				366
		地方債		2,400		0
		その他		5		0
		一般財源		7,350	2,321	3,291
所要人員 (正職員・嘱託)		人工	0.14	0.65	0.55	

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

成果向上の余地はあるか。

- ある (向上)
- 維持
- なし (低下)

備蓄品は、継続的に入替を行い、地震自動開錠ボックスについては、今後も設置箇所の増加が見込まれる。